

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		サポートセンター空にしなすの (放デイ)		公表日		2026年 3月 19日	
		チェック項目		工夫している点		課題や改善すべき点	
		はい	いいえ				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	適切な活動スペースを確保しています。利用児の特性を考え、個人ごとの机や収納を用意しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	利用児の状況に応じて、職員配置を調整し、安全に療育を行っています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	事業所内の設備はバリアフリー化されており、安全に過ごせるように工夫されています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	常に環境整備を行い、活動しやすい空間を作り支えています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	利用児の特性や状態により別部屋を使用し支えています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。	5	0	基本的に行っています。月1回の会議には全職員が参加し、意識付けを行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	年1回実施しています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	業務話し合いなどを必要に応じて行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	外部評価は、形ややり方を含め今後検討していきます。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	施設内研修を積極的に行っています。また、外部研修には多数参加しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	5領域に沿って作成し、公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	利用児と保護者からの聞き取りをし、事業所内のケース会議で課題を話し合い支援計画書の作成を行っています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	計画作成の際には会議を開き関係職員間で検討しています。	会議に参加できなかった職員にも共有していきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	関係職員間で共有し、計画に沿って支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	利用児の実態や課題が分かりやすい物を使用しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	利用児の状況に合わせて適切な支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	月案を作成する際、日々の活動やイベント等他部門と連携して行っています。	職員間で案を出し合い検討していきます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	季節の行事を取り入れたり、利用児からの意見を聞き、活動内容を工夫しています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	関係職員間で話し合い、利用児の状況に合わせて計画を作成しています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3	その日の流れや支援内容などを打ち合わせしています。	事前の打ち合わせを徹底していきます。	
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	職員間でその日の振り返りを行い、共有しています。	振り返りに参加できなかった職員には後日情報を共有します。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎日支援に対する記録を作成し、情報共有を図っています。		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	年2回のモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	様々な活動を組み合わせ支援を行っています。		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	5	0	活動などを通し自己決定力を配慮しながら支援を行っています。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児発管と利用児の担当職員が参加しています。		
	27	地域の保健、医療 (主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	連携が必要な際には会議等を行っています。		
	28	学校との情報共有 (年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか。	5	0	学校との情報共有、連絡調整は行っています。送迎の際にも学校担当者との申し送りを確実に行っています。		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	受入れの際には事前に連絡を行い情報提供を頂いています。		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	進路先とのサービス担当者会議に参加し必要な情報を提供することになっています。		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を回り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1	各研修に参加しています。	研修に参加できる機会を設けていきます。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	法人主催のお祭りやイベントで地域の児童クラブの子ども達と交流を図っています。	他施設との交流する機会を検討していきます。	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0	積極的に参加し、また研修会の企画立案も行っています。		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	2	送迎時や連絡ツールなどでその日の様子などを伝え合っています。また、定期的なモニタリングを行っています。	常に保護者との共通理解を持つよう徹底していきます。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング) や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	必要とされた際には適宜相談を行っています。		
保護者へ	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に丁寧な説明を行い承諾を頂いています。		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	定期的なモニタリングを行い、意向を確認しています。		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	計画書を確認しながら説明し、同意を得ています。		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言や支援を行っているか。	5	0	保護者からの相談には随時対応し助言を行っています。		
	40	父母会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2	家族の参加できるイベントを開催し、保護者の繋がり場の場を設けています。	各種イベントを検討します。	

の 説 明 等	41	子ども保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情マニュアルに基づいて対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	毎月のおたよりの他ホームページのブログで情報を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	法人内の個人情報保護規定に沿って対応しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	丁寧で分かりやすい表現で伝えるように工夫し、漢字表記にはフリガナを用いて対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	法人のイベントに地域の方を招待したり、地域の行事に参加させてもらったりしています。	
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	すべてのマニュアルを策定し、職員間で共有しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1	火災・災害の発生を想定し、毎月避難訓練を実施しています。	今後も訓練を徹底していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	十分に確認し、職員間で共有して支援を行っています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	対象児がいる場合は保護者を通じ医師からの指示に基づき対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全管理を徹底し、支援を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ファイルに記録し職員会議にて報告・検証しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修を行い虐待防止に努め、また、対応しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	同意書を作成し保護者に説明を行った上で同意を得ています。個別支援計画書にも記載しています。	